

加西市ふるさとミーティング2021秋 地域課題及び要望事項 回答書 富田地区

開催日: 令和3年10月29日(金) 場所: 富田会館

	項目名	内容	地区・場所	担当	回答
1	小谷西谷線について	小谷西谷線を市道として認定する時期は。イノシシが荒しまわっているのを側溝だけでも整備されたい。	谷町	都市整備部	当該路線については、道路断面が決定しておらず、水路の大きさや設置位置についても確定していないため、製品水路の設置は見合わせをお願いします。獣害等により道路の素掘り水路が閉塞しているところがありましたら、業者委託による重機での撤去等により対応したいと考えます。
2	老老介護への支援策について	老老介護の家庭が増加している。介護者の負担も大きくなっており、介護タクシーの送迎サービス等の支援策を検討されたい。	谷町	健康福祉部	加西市社会福祉協議会では、75歳以上の1人暮らしまたは高齢者夫婦で、移動が困難であり、他制度からタクシー利用の補助を受けていない方に対し、善意銀行や赤い羽根共同募金を一部活用した『高齢者外出支援事業』を実施しています。審査によりタクシー券1セット(10回分)が発行されます(問合先: 社会福祉協議会 地域福祉活動推進課)。 また、加西市では、有効期限内の運転免許証を自主返納して1年以内の65歳以上の方に対し、タクシー券48枚を交付する『高齢者運転免許証自主返納事業』を実施しています(問合先: 長寿介護課)。 これらの制度の活用をお願いします。
3	砂防ダムについて	最近、大雨による被害が年に数回出ている。過去には土石流の大被害の経験はないが、ハザードマップにも示されている地域での計画進捗はどうなっているのか?	西谷東町	都市整備部	ハザードマップ掲載の危険箇所について、ご認識いただいていること心強く感じます。砂防ダムについては、この秋から芝自治区上流の土砂災害警区域において調査設計が始まっており、順次、工事も行われる予定です。新規箇所の事業採択には、斜面の高さや被害家屋の個数等の要件もありますので、個別案件についてはご相談をお願いいたします。
4	市営住宅について	築45年以上経過しており前々区長よりお願いしていた事案の進捗状況、耐震、補修、又、建替え等	西谷西町	都市整備部	修繕につきましては、屋根防水工事を令和元年度に完了しており、今年度から外壁塗装工事を行います。また、補修においても個別改善で対応し、市営住宅の長寿命化を図ります。また、耐震につきましては耐震診断の結果、耐震性が確保されていることは確認済みです。
5	市所有地について	町北側の斜面に竹及び樹木が伸びて景観及び防犯対策の面からも好ましくない。早急に解決して下さい	西谷西町	都市整備部	竹が伸びて隣接地にも影響しているため、伐採等対応していきたいと考えております。

6	猪駆除	<p>昨年度は猟友会の努力により、多数の猪を駆除してもらい7月終わりまで被害がありませんでしたが、8月になって子連れ猪が出没し、休耕田や池の方面・堤掘起しの被害が多数発生し修復に追われている。</p> <p>わなによる駆除期間が6月～8月となっているので、捕獲強化をお願いします。</p>	吸谷町	地域振興部	<p>○猪の捕獲強化について</p> <p>鹿・猪の有害捕獲については、兵庫県猟友会加西支部に委託し実施しています。また、有害捕獲期間については、委託先である猟友会との協議により定めており、銃による有害捕獲期間を4月から6月、9月、3月、わなによる駆除期間を6月から8月としています。また、狩猟期間は11月15日から3月15日までとなっており、猟友会の方々には、ほぼ年間を通じて捕獲活動を行っていただいている状況です。</p> <p>猟友会会員の高齢化から、猟友会による一層の捕獲強化は困難な状況がありますので、今後は、各集落において獣害対策の基本を周知するとともに、被害現状の把握を行いながら、集落内の免許所持者を育成し、地域住民による捕獲など地域に応じた対策に取り組みます。</p>
7	アライグマ駆除	<p>市道及び町道にアライグマの糞が落ち、異臭を発している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捕獲及び捕獲器の貸し出しが可能なのか。 ・アライグマによる人身災害の恐れ。 	吸谷町	地域振興部	<p>アライグマ・ヌートリア・ハクビシン等の外来生物については、捕獲期間の定め無く有害捕獲の許可を行っています。また、市役所において3カ月間と期間の定めはございますが、小型の箱わなの貸出を行っています。</p> <p>吸谷町については、糞の調査や赤外線カメラの設置によりキツネによるものが多いことが判明しました。現状では、キツネによる咬傷被害等の人身被害の恐れが無いことから、キツネの有害捕獲(県許可)については、実施の予定はありません。</p>
8	アクアス加西の進入路について	道路と隣接する田との段差があるので危険防止のための対策が必要(ガードレール等の設置)	西上野町	都市整備部	当該路線については、本年度も改良工事を予定しており、その中で安全柵等の設置を行います。
9	祭り・イベント開催時の事故の対応について	年間、祭り、イベント、開催時に、市民病院で外科医、内科医の配置を依頼できないか	福居町	加西病院	<p>市立加西病院は、年間を通じて救急医療に対応しており、土日祝の日中の時間帯については、内科医師及び外科又は整形外科の医師が救急対応できる体制をとっています。</p> <p>各地域のイベント等に個別に医師等を派遣できる体制をとることは病院運営上極めて困難だと考えています。</p> <p>緊急に医療が必要となった場合は、加西病院の救急外来や、重篤な場合には消防署の救急対応(救急車)等の既存の社会インフラを効果的に活用していただきながら、イベントを運営していただければ幸いに存じます。</p>

10	高額な草刈機導入について	町内の至る所での雑草の草刈り等若い担い手が減少する中、町内の整備・草刈り等に人が不足している昨今、高額な草刈り機を購入するのに補助金制度は？	谷口町	地域振興部	<p>農業従事者の高齢化、後継者不足は全国的な課題となっております。そうした中で、加西市では市独自の補助のほか、国・県の補助を活用して地域農業の担い手となる農業者への支援を行っています。</p> <p>担い手とは地域の営農組合・認定農業者、新規就農者のほか、集落単位での人農地プランにおいて今後5年から10年にかけて農地を守り、経営を続けていく農家として位置付けられた方を指します。</p> <p>集落内で今後地域の農業をどのようにしていくかを話し合っていたらうえで、各種補助事業をご検討いただければと思います。</p>
11	日本のため池百選に選ばれている長倉池について	池回りに木道等をつけて水辺の公園として水もたえず入れておいて地域の活性化と環境の保全として百選に選ばれた景観を生かしては？	谷口町	生活環境部	<p>ため池は、農業用の水源として、古来より農業を支えるうえで重要な役割をっており、地元管理者により冬場の農閑期にため池の水を抜き池干しするなど、必要な維持管理が実施されております。農業との密接な関わりの上に、歴史・文化・伝統的な観点、景観、生物多様性、地域との関わりに優れている点から、長倉池はため池百選として選定されております。隣接する玉丘史跡公園内からは、周囲の山林と一体となった景観を感じていただける場となっていると考えております。</p> <p>今後とも、ため池の有する多様な役割を関係住民の協力をいただきながら、長倉池の多面的機能と景観を維持してまいりたいと考えております。</p>
12	水正池の道路計画について	水正池には国の天然記念物に指定されて絶滅危惧種で貴重なヒシクイ(雁の一種)が、昨年は7羽が越冬の為飛来しています。ヒシクイは自然環境に大変敏感です。水正池の一部に道路が通る事による影響を危惧しています。	谷口町	都市整備部	<p>現在計画中の市道鶉野飛行場線、豊倉日吉線の線形については、地元地権者のご意向を第一に、ため池を極力潰さず堤防を利用する法線を計画しています。</p> <p>しかしながら、交差点部分形状について、警察等関係機関と協議を行う中で、地理的条件や道路法令上の制約から、ため池の水面部分に一切かからない道路計画はできず、熟慮の結果、線形決定を行っています。なお、工事施工中並びに工事完成後の環境配慮についても地元からご意見を伺っており、可能な限り対応してまいります。</p>
13	コウノトリについて	兵庫県各地域でコウノトリの繁殖用に巣作りが出来るようにポールの設置が多く行われるようになっていきます。加西市でも古墳公園辺りにもポールを設置したらどうだろうか。	谷口町	生活環境部	<p>「野鳥」であるコウノトリは、餌(魚類、両生類、爬虫類、昆虫等)を十分にとることができる餌場を求めて移動しております。偶然、飛来した場所にそうした餌場を見つければ定着から巣づくり、そして繁殖に繋がる可能性もあります。また、繁殖する場所としては、木の上、電柱、送電線鉄塔など様々な状況であると言えます。神経質で気性が激しく、人が集まるような公園のような場所では繁殖の継続は難しい状況かと考えます。</p> <p>餌となる多様な動物が生きる生物多様性の保全に向けた取り組みを行いながら、コウノトリが定着し、繁殖を始めようとする状況があれば、見守りや必要な対応を検討してまいりたいと考えます。</p>

14	熱気球について	近年、バルーンが頻繁に飛ぶようになって、白鳥飛来の数が著しく減っています。今のまま気球が鶴野周辺で飛び続けると白鳥は今年か来年には加西市から消滅すると思われます。また熱気球を上げることで相乗効果はどの位あるのか？	谷口町	ふるさと創造部	平成18年頃をピークに年々減少していますが、ここ数年は微減・微増しています。(※ねひめ白鳥の会資料)気球が全くかかわっていないとは考えていませんが、飛来地であった池への太陽光パネル設置や温暖化の影響もあると考えています。熱気球とハクチョウの共存を目指し、飛来池付近の飛行制限、ハクチョウ観察会の2週間前からフライトを制限しています。ハクチョウの飛来場所やフライト情報の共有を、ねひめ白鳥の会と密に行っています。 また、加西市は気球の飛ぶまちとして認知され始めており、「ピースバルーン号」に市内小学生を始め、たくさんの市民の方に触れて楽しんでもらっています。近隣市町からも係留飛行のオファーを受けるなど、熱気球を飛ばすことによる加西市の認知度の向上、PR効果は十分にあると考えています。
15	獣害被害	イノシシの出没で畑、田んぼの作物に被害。困っている。捕獲するか、電柵などの費用を市の方でサポートしてもらえないか。個人負担は厳しい。	吉野町	地域振興部	集落内の農業施設や田畑への有害鳥獣の進入を防ぐため、農会が取り組む電気防護柵の設置費用についての一部補助を令和2年度より実施しています。 農会で電気防護柵の設置を検討される場合は、獣種の特定、効率的な設置箇所対策、保守方法についてアドバイスを行いますのであらかじめ農政課へご相談ください。
16	草刈り	県道北条一豊富線。吉野町に入る手前左側の県道沿いガードレールが設置されている箇所の草刈り。道路が狭く少しコーナーになっていて見えにくく車の往来が多く。個人での草刈りが危険である。また、異常気象で草が生茂ることが多くなった。年に2回草刈りを県土木にお願いする。	吉野町 県道北条一豊富線	都市整備部	要望箇所をご教示願います。現場を確認の上、加東土木事務所へ対応を依頼いたします。

富田まちづくり協議会より追加要望

道路要望1	窪田町の高速道路北側から高峰神社へかけての、今後の道路予定は			国の補助事業を活用した整備を予定しているため、優先順位をつけて実施していきます。ご理解いただきたい。
高速道路法面の管理	中国縦貫道の道路法面の草が伸びていること			本日、市道の通行に支障の出る箇所については市役所で草刈りを対応しました。NEXCO側は年に1回対応していただいている。市道に影響を及ぼす箇所については市からも依頼をしているが、事業規模が大きすぎて対応していただくことが難しいため、通行に支障がある箇所については市で適時対応している状況である。

	下水処理場の草刈り	下水処理場の草刈り当の管理、フェンス外側がされていない			<p>処理場管理の委託業者の方で年に2-4程度草刈りを行っている。門扉付近は十分対応できていると思っているが、施設が田畑の中にあることが多いため、田んぼと接している箇所などでは、稲作等が行われている場合には時期によって入れる箇所が限られているため、十分に対応できていないことがあるかと思っている。現在は農閑期であるため、草刈りが不十分な所については対応させていただきたい。</p>
	第6次加西市総合計画について	第6次加西市総合計画の作成が進んでいると思うが、計画内の富田地区の位置づけは？			<p>第6次総合計画の中では、地区ごとの具体的な将来像は示していません。土地利用の基本的な方向性として、富田地区は市街化調整区域に該当し、市街化を抑制する地域とされており、農地の大半は農業振興地域に指定されています。つまり第6次総合計画では富田地区は田園ゾーンに該当することから、地区計画や特別指定区域制度を活用して、集落環境の維持形成、地域住民の雇用につながる市内企業の拡張、地域住民が主体となった地域の課題解決、目標実現に向けた町づくりによる地域の活性化を促進するということとなります。</p> <p>例を挙げると、東高室地区も市街化調整区域のため開発が進まない地域であるが、まちづくり協議会ということで住民の方が知恵を絞って商業地域と工業地域、圃場整備という三つの整備を行っているところであります。今後、こういった形のまちづくりを進めていきたい、現在も特別指定区域の見直し作業ということで、区長の皆様にアンケートを実施しています。ご意見、ご要望をいただき、協議の上、まちづくりを進めていきたいと考えています。</p>